

【下肢切断者が屋外歩行を自立するために必要な指標の検討】 に対するご協力をお願い

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題 (研究番号：11)	下肢切断者が屋外歩行を自立するために必要な指標の検討	
研究の対象	西暦2020年4月1日より2025年12月31日までの間に、当院回復期病棟を退院した下肢切断と診断された方	
研究概要（目的・方法等）	本研究の目的は下肢切断者の屋外移動自立要因や指標の目安を明らかにすることである。 先行研究の結果から当院では、男性で、術前の屋外歩行が独歩で自立、入退院時のFIMが高い、入退院時の握力が高い、切断術から義足装着までの期間が短い、退院時の連続歩行距離が長い、といった条件が揃うと屋外歩行が自立する可能性が高いことがわかった。今後、さらに予後予測の精度を高められるよう、多くの下肢切断患者の呼気ガスデータを測定する必要がある。 本研究は入院中の理学療法評価結果、および呼気ガスデータを収集し、統計解析を行う。	
研究期間	開始	2025 年 4 月 1 日
	終了	2028 年 3 月 31 日
研究に用いる情報の種類	（前向き研究） 上肢エルゴメータ駆動中の呼気ガスデータ （後向き研究） 年齢、性別、病前ADL、併存症、転倒歴、切断原因、切断レベル、切断側、断端長、在院日数、握力、歩行速度、連続歩行距離、片脚立位保持時間、BBS、FIM、MMSE、幻肢痛、ROM制限、感覚検査の結果、TUG、6分間歩行距離、歩行自立度、歩行補助具、転帰先	
外部への情報提供の有無	有 ・ ☒ 無	（提供方法： ）
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の個人を直接特定できる情報は削除します。また、研究成果を論文や学会等で発表する際も、個人を特定できる情報は利用いたしません。	
研究責任者 所属	山川諒太 東京都リハビリテーション病院リハビリテーションセンター主任	
問い合わせ先	所属	東京都リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター
	住所	〒131-0034 東京都墨田区堤通2-14-1
	連絡先（電話番号）	03-3616-8600【内線310番】
	担当者氏名	山川諒太